

東京内科医会

2019年度 モバイルエコー実地臨床研修会のご案内

東京内科医会では多くの先生方が臨床にてご使用されている、複数の超音波画像診断装置を使用した実地臨床研修会を今年も開催いたします。

今回は、高画質・大画面で持ち運びの出来るタブレットエコーを使用し、診療所内ではストレスの無い迅速な検査が可能となり、往診・訪問診療では在宅患者のエコー診断が可能となりましたので、最新機器を使用してエコー検査の研修を行います。同時に従来の据え置き型エコーの研修も行います。

講義では第1回目にまず超音波検査を行うために必要な基本解剖や正常な超音波所見を学び、ハンズオン研修で要点を理解します。さらに、第2回目には応用編として腹部、血管、心臓以外に甲状腺、運動器疾患の診断においてどのような所見が重要であるかを解説するとともに、実際の症例を提示しながら日常の診療における超音波検査・診断のポイントを説明します。

1回目、第2回目ともに、講義の後に実際に超音波診断装置を用いて、参加された先生方に十分な時間を取って描出の方法を体験していただきます。

(事前の申し込みが必要です。⇒ 10月15日締め切り)

会 場 : 東京都医師会館 5階 会議室 (東京都千代田区神田駿河台 2-5)

会 費 : 10,000円

日時・講義内容 【各回とも19時30分～21時】

第1回 11月14日(木)

『タブレットエコー使用の実際と応用』

鳥居内科クリニック 院長 鳥居 明 先生

第2回 11月28日(木)

『各臓器における病変の描出のポイント』

医療法人社団慶洋会 理事長 黒瀬 巖 先生

定 員 : 30名程度

共 催 : 東京内科医会、株式会社 六濤、キヤノンメディカルシステムズ株式会社

- * 日医生涯教育講座参加証(1.5単位)申請中。
- * 東京内科医会会員を対象とした事前申し込み制です。先着順となりますが、申し込みが定員をこえる場合は、事務局で調整させていただきます。ご了承ください。
- * お問い合わせは東京内科医会事務局(電話 03-3259-6133)まで。